

社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA)

利用者の利便性を考慮した仕組み作りを求める。

現在は権利の所在調査に時間を要し、利用者にとって負担となっている。

管理事業者間の連携により、著作物とその管理団体名をデータベース化する等、権利の所在が容易に確認できるような仕組みの構築が望まれる。